

部 品

用 品

整 備

最新動向

TECHNO テクノレーダー RADAR

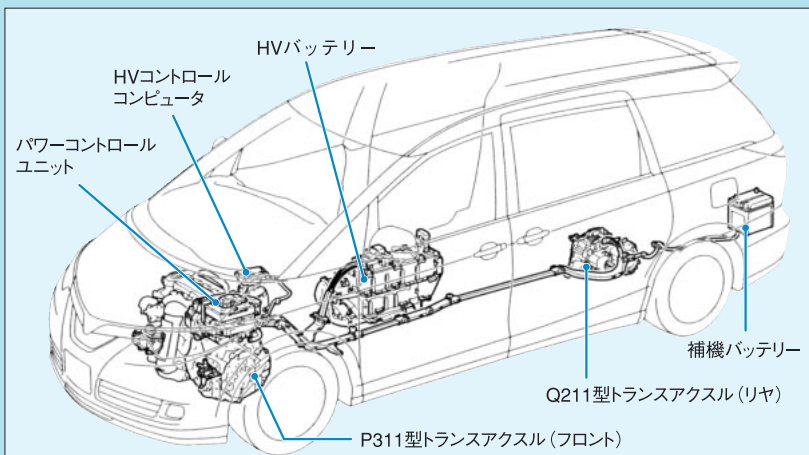
41

ESTIMA HYBRID

ハイブリッドバッテリーをセンターコンソール内へ収納し、多彩なシートアレンジメントを実現!



ブレーキ制御、駆動力制御、ステアリング制御を統合した車両運動制御システム「VDIM」(Vehicle Dynamics Integrated Management)をミニバンで初めて採用し、車両が走行限界に達する前から制御を開始することにより、スムーズな車両挙動を実現した。



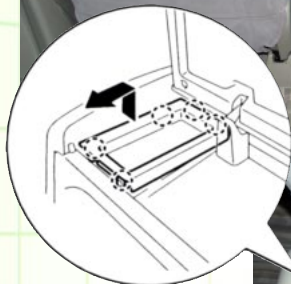
■ HVバッテリーはコンソールへ移動

前輪と後輪にそれぞれモーターを搭載した電気式4WDシステム(E-Four)により、雪道や泥ねい路の走破性を高めたハイブリッド車として脚光を浴びた「エスティマハイブリッド」が、6月にフルモデルチェンジした。

同車の特徴であるE-Fourは、リヤモーターを高出力化し4WDならではの走破性に磨きをかけた。フロント部のハイブリッドシステムは、ハリアーハイブリッドやレクサスGS450hにも搭載した「リダクション機構付THS II」と、2.4リッター直4ガソリンエンジンを組み合わせている。

また、今回のモデルチェンジで特筆すべきは、ハイブリッドシステムに欠かせない「HVバッテリー」が、センターコンソール内へ2段積みにして配置された点だ。これにより同モデルのガソリンエンジン車と同じシートアレンジ(3列目を床下へ収納し2列目をロングスライドさせるなど)を可能にした。

なお、ハイブリッドシステムのメンテナンス時



高さのあるコンソールの割に収納スペースは皆無に等しい。ちなみにガソリン車はウォークスルーができる。



に脱着するサービスプラグは、上記のとおりセンターコンソールボックスのカバー下部に配置された。カーオーナーが誤って触れてしまうのを防ぐためか、プラグ上部のカバーは相当な力を掛けてもなかなか取り外せなかった。